**様式第31**（附則第10条関係）

新　基　準　適　合　届　出　書

|  |
| --- |
| 岳南広域消防組合　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　　組合長　　　　　殿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　届 出 者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所　　　　　　　　　　　　（電話　　　　　 　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 設置者 | 住所 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話 |
| 氏名 |  |
| 設置場所 |  |
| タンクの呼称又は番号 |  |
| 設置の許可申請年月日 | 　　　　　　　　　年　　　　　　月　　　　　　日 |
| 設置の許可年月日及び許可番号 | 　　　　　　　　　年　　　　　　月　　　　　　日　　第　　　　　号 |
| 設置の完成検査年月日及び検査番号 | 　　　　　　　　　年　　　　　　月　　　　　　日　　第　　　　　号 |
| 第一段階基準適合届出の有無 | 有　　　　・　　　　無 |
| タンク本体 | 側板 | 主荷重によつて生ずる応力 | 円周方向引張応力　　　　Ｎ／ｍ㎡ | 円周方向引張許容応力　　　Ｎ／ｍ㎡ |
| 主荷重及び従荷重によつて生ずる応力 | 円周方向引張応力　　　　Ｎ／ｍ㎡ | 円周方向引張許容応力　　　Ｎ／ｍ㎡ |
| 　　　　Ｎ／ｍ㎡ | 軸方向圧縮許容応力　　　　Ｎ／ｍ㎡ |
| 保有水平耐力 | 保有水平耐力 | 必要保有水平耐力 |
| Ｎ | Ｎ |
| 基礎・地盤 | 地盤の液状化指数（ＰL） |  |
| 基礎のすべりの安全率 |  |
| ※　受　付　欄 | 備　　　　　考 |
|  |  |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格A４とすること。

　　　２　法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入すること。

　　　３　「円周方向引張応力」及び「軸方向圧縮応力」に関しては、側板各段のうち許容応力との比が最も大

　　　　きな段についてその値を記入すること。

　　　４　※印の欄は記入しないこと。

　　　５　新基準の適合確認に用いた計算書、図面等を添付すること。